

2012年6月21日  
サイエンス・サポート函館  
代表：美馬 の ゆ り

## はこだて国際科学祭 2012 開催 4年目のテーマは“海・環境・はこだて”

函館の行政、高等教育機関等によって組織するサイエンス・サポート函館（代表 美馬のゆり 公立はこだて未来大学教授）は2012年8月18日より9日間の会期で五稜郭タワーアトリウムを中心とする函館市内複数の会場で、はこだて国際科学祭2012を開催いたします。4回目となる今年は、“海・環境・はこだて”をテーマに函館内外からの出展・出演による21のプログラムを実施します。海の資源・環境問題と科学技術を扱った展覧会や、環境の話題と音楽を楽しむ大人向けのサイエンスライブ、寸劇と体操による子ども向けステージイベントなど、多様な人たちに向けた多彩なプログラムを用意しました。また、会期に先駆けて7月29日にプレイベントを開催します。

### 1. 開催概要

- (1) 会期：2012/8/18(土)～26日(日) 9日間 但しプレイベントは7/29(日)に開催
- (2) 開催場所：五稜郭タワーアトリウム、函館市中央図書館、函館市青年センター、函館市地域交流まちづくりセンター、函館市熱帯植物園、函館市民会館ほか
- (3) プログラム数：21（※プレイベントを含む。2011年実績：23、2010年実績：27）
- (4) 出展・出演者数：約200名
- (5) 目標動員数：12,000人（※2011年実績：12,000人、2010年実績：11,000人）
- (6) 主催：サイエンス・サポート函館（※参加機関は後述）
- (7) 連携イベント： 函館内外で開催される6つのイベントと連携  
（詳細については別添資料参照）

### 2. 主要イベント（詳細については別添資料参照）

- (1) 企画展 人間・海の資源 -科学技術は誰のもの?-  
展覧会は科学祭における「へそ」。毎年テーマに沿った展覧会を実施しています。今年は、函館で現在始まっている新しい水産科学のお話です。最新の科学技術の内容を、巨大な展示ボードで、やさしく、そして魅力的にお伝えします。ここを入り口として、函館にある科学技術を、歴史や文化の視点から見直し、日々の生活の中での科学技術との向き合い方を考えます。展覧会初日には、「サイエンスダイアログ」として箱館奉行所の沼崎館長をお迎えし、幕末の函館の科学技術動向、そこから現在、未来を考えます。
- (2) サッポロビールプレゼンツ サイエンスライブ 森と科学のお話 ～プレミアムな夜に乾杯！～  
北海道E C O推進協議会副会長の長谷川勝也さんから、二酸化炭素排出量を実質ゼロに近づけようとする、“カーボンオフセット”の話をお聞きします。また、北海道出身の若手アーティスト翔太さん(ALvino)、中田雅史さんによるアコースティックの演奏を聴き、サッポロビールの新商品を試飲します。
- (3) 北海道コカ・コーラプレゼンツ サイエンスQoo 「Qooちゃんエコにあそぼう！」  
コカ・コーラのキャラクターとして人気のQooちゃんと一緒にエコについて学び、環境のことがよくわかる光る影絵を楽しみます。

### 3. メインテーマ「海・環境・はこだて」とスローガン「科学はキミと語りたい」

はこだて国際科学祭は3年前に<環境>をテーマとしてはじまりました。一昨年の<食>、昨年の<健康>と3つのテーマを巡り、また<環境>を主眼としたメインテーマとなりました。再び環境というテーマを扱うにあたって強く意識したのは、函館を囲む海に目を向けること、そして、東日本大震災と原発事故を経た今、科学についてより積極的にコミュニケーションを行うことです。企画展「人間・海の資源 -科学技術は誰のもの?-」は、この想いを体現した展覧会です。科学夜話スペシャルでは、ナビゲーターとして北海道大学大学院地球環境科学研究院の藤井賢彦氏をお招きし、多数のゲストを交えて、海・環境・エネルギーについて会場参加型のディスカッションを目指します。また、プレイベントでは定番となった高校生による科学研究の発表「サイエンストーク」に加え、環境と函館の未来について考えるワークショップ「2050年委員会 in ハコダテ」を開催します。

### 4. 今後の情報発信

はこだて国際科学祭2012のプログラムや要予約プログラムの募集案内は、今後、公式ウェブサイト (<http://www.sciencefestival.jp/>) で発信いたします。また、函館市地域交流まちづくりセンター他、市内公共施設や函館市内の小学校で配布するガイドブック、チラシ、ポスターで周知いたします。なお、サイエンス・サポート函館事務局で受付を担当する要予約プログラムの受付開始は7月26日(木)を予定しています。

#### ※実績について

これまで3年間の実施報告書は、公式ウェブサイトからダウンロード可能です。  
公式ウェブサイト (<http://www.sciencefestival.jp/>)

#### ※※主催：サイエンス・サポート函館の参加機関（9機関）

函館市、函館市教育委員会、公立はこだて未来大学、函館工業高等専門学校、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部、キャンパス・コンソーシアム函館、一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構、財団法人 南北海道学術振興財団

#### <本件に関するお問い合わせ先>

金森 晶作 (かなもり しょうさく)

サイエンス・サポート函館コーディネーター ; 公立はこだて未来大学特別研究員  
041-8655 函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学内サイエンス・サポート函館事務局

電話：0138-34-6527 FAX：0138-34-6564 e-mail：kanamori@fun.ac.jp

## はこだて国際科学祭 2012 開催プログラム一覧 (2012.6.21)

## 開催スケジュール表

No.	プログラム ※略記	7/29 (日)	8/18 (土)	8/19 (日)	8/20 (月)	8/21 (火)	8/22 (水)	8/23 (木)	8/24 (金)	8/25 (土)	8/26 (日)
[1]	プレ:サイエンストーク	○									
[2]	プレ:ワークショップ 「2050年委員会 in ハコダテ」	○									
[3]	企画展		○	○	○	○	○	○	○	○	○
[4]	サイエンスダイアログ		○								
[5]	サイエンスライブ		○								
[6]	科学屋台		○	○							
[7]	サイエンスショー1			○							
[8]	サイエンスショー2			○							
[9]	黒ラブ教授のお笑いライブ			○							
[10]	探偵・いかずきんちゃん(劇)			○							
[11]	科学夜話(サイエンスカフェ)				○	○		○			
[12]	科学夜話スペシャル								○		
[13]	マリーキュリー・ポスター展		○	○	○	○		○	○	○	○
[14]	はこだて LL 文庫(図書展示)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
[15]	サイエンスクイズラリー									○	
[16]	海藻バイキング(実験教室)									○	
[17]	キッチンサイエンス										○
[18]	昆虫学習会										○
[19]	サイエンス Qoo										○
[20]	メカニズムフェスティバル										○
[21]	青少年のための科学の祭典										○

## [1] サイエンストーク ※プレイベント

高校生の科学研究にスポットをあて、その成果発表を聞き、共に考えます。前半の研究発表では海や環境に関わるテーマを中心に3件の発表があります。後半は発表者・参加者が共に体験する実験教室(函館特産!「ガゴメのとろみ」の科学)を行います。

日時: 2012年7月29日(日) 10:00~12:00

会場: 函館市中央図書館 視聴覚ホール

対象: 高校生・大人向け

研究発表1: 遺愛女子高等学校地学部「大森浜の海岸侵食 ~イカ看板のメッセージ~」

研究発表2: 函館大学附属柏稜高等学校理科研究部「TLC とオープンソースを用いたビタミンB2の定量化」

研究発表3: 北海道函館水産高等学校海洋技術科「森川海への環境調査 part2」

実験教室講師: 仲川昇一氏, 福田覚氏 (一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構)

## [2] ワークショップ「2050年委員会 in ハコダテ」 ※プレイベント

西暦2050年、わたしたちの社会はかつてない「縮小」の只中にあると予測されています。人口減少・地域の衰退・環境問題...等々、こうした事象を悲観的に捉えるのではなく、人々の意識や行動を変える新しい方法が求められています。この「2050年委員会」は、大学や地域に集う多様な人々が持つ知識や資源を掛け合わせ、近未来に直面する問題を解決する知恵を楽しみながら可視化していくワークショップです。研究者・実践家によるプレゼンテーションをもとに、会場全体で、2050年の函館を素敵にするアイデアづくりのディスカッションを試みます。

日時: 2012年7月29日(日) 14:00~17:00

会場: 函館市中央図書館 視聴覚ホール

対象: 高校生・大人向け

企画・運営: 北海道大学大学院環境科学院グローバル COE プログラム

## [3] 企画展 人間・海の資源 -科学技術は誰のもの?-

海が人間の資源なのではなく、人間が海の資源だったなら、世界はどんなふうに見えるでしょう。海は人間に何を求めるでしょう。科学技術は人間のものではなく、地球生命圏全体のもの。そんなファンタジーを入りに、新しい水産科学への道を皆さんといっしょに考えてみる展覧会です。

日時：2012年8月18日（土）～26日（日） 10:00～18:30 ※日曜日は16時まで

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで

協力：富田勉、高田傑、高田佑子、季刊誌「カイ」、Penta Mirai Project

## [4] サイエンスダイアログ

函館が科学と大きなかわりをもったのは、幕末、箱館奉行所があった時代です。その諸術調所（しょじゅつしらべしょ）が大きな役割を果たしました。北海道開拓使はもとより、江戸・東京にも先がける、幕末の函館の科学技術。函館の科学動向の過去、現在、未来を箱館奉行所の沼崎館長とともに考えます。このダイアログから、同場所でこの日初日を迎える函館の最新の科学技術を紹介する展覧会「人間・海の資源 -科学技術は誰のもの?-」へとつながります。

日時：2012年8月18日（土） 15:00～16:15

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：小学校高学年以上

## [5] サイエンスライブ 森と科学のお話 ～プレミアムな夜に乾杯！～

北海道ECO推進協議会副会長の長谷川勝也さんによる、二酸化炭素排出量を実質ゼロに近づけようとする、環境にやさしい“カーボンオフセット”の話聞き、北海道出身の若手アーティストによるアコースティックのやさしい音色に包まれながら、サッポロビールの新商品を試飲します。出演アーティストは翔太さん（ALvino）、中田雅史さん。

※試飲される方はお車での来場はご遠慮ください。

日時：2012年8月18日（土） 17:00～19:00

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：大人向け（未成年者は除く）

主催：サッポロビール株式会社 共催：函館市、財団法人南北海道学術振興財団

## [6] 科学屋台

今年は4つの科学屋台が登場します。

## (1) プランクトンづくり

同じプランクトンの仲間でも食べるものによって腕の形が違います。そこに注目して、プランクトンについての紙芝居を見ながら肉食と植食のプランクトンを作ってもらいます。海洋生態系を支える小さくても大事なプランクトンを身近に感じてください。出展は北水サイエンスアシスト。

## (2) 黒ラブ教授の理系お笑いプチライブツアー♪

大学の先生芸人、黒ラブ教授です。普段、よしもと劇場でやっている理系ネタを、お客様との距離の超近いブースにて、超高速時間（3分程度のライブを繰り返します）で見たいと思っています。何度でも来ていただけよう、時間帯によってネタを変えます。黒ラブ教授のネタは、理系好きな人はもちろん、理系という文字だけで鳥肌立つ人・文系男子・女子も一緒に楽しめますので、是非お越しください。鳥肌立ったらごめんなさい。出演は黒ラブ教授（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）。

## (3) ドライアイスであそぼう

二酸化炭素の個体であるドライアイスを使って、簡単な実験を試みましょう。遊びながらドライアイスの性質と役割を学んで、その元となる二酸化炭素はどういう物質なのか、探ってみましょう。出展は市立函館博物館。

## (4) ホタテの貝殻からテクノロジー ～光る、ホタテの貝殻！～

北海道の代表的な海の幸、ホタテ。その新鮮な貝柱は身がプリッとされていて、とても甘みが

あります。一方、不用な貝殻はゴミ箱へ直行。そんな貝殻を科学し、皆さんの知らない、とても意外な特性についてご紹介します。出展は公益財団法人函館地域産業振興財団。

日時：2012年8月18日（土）～8月19日（日） 10:00～15:00

※18日は（1）と（2）、19日は（3）と（4）を開催

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで

[7] サイエンスショー 回転するものは安定する？

コマをそのまま置いておくと、すぐ倒れますが、回すといつまでも安定して立っていますね。回転するものには、不思議がいっぱい隠れています。実際にそのすごさを体験してみましよう。

日時：2012年8月19日（日） 10:00～10:15、12:00～12:15

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで

出演：五十嵐直樹氏、吉田修介氏（市立函館高等学校 教諭）

[8] サイエンスショー 音は、つたわる。～振動と共振のフシギ～

音が出ているとき、モノは振動している？振動が空気を伝わってほかのモノをふるわせる？まるでテレパシーのような、振動のふしぎな世界へ「サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊」がご案内します！

日時：2012年8月19日（日） 10:15～10:45、12:15～12:45、14:00～14:30

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで

出演：郷六優輝氏（サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊）

[9] 理系をお笑いに！黒ラブ教授のお笑いライブ

大学の先生芸人、黒ラブ教授です。普段、劇場でやっている理系ネタを、様々な種類、合計30分（1つネタ5分程度）ご覧いただければと思っています。ネタを見たお客さん（主に女子中高生）から、理科が好きになった、理系に進もうと思うなど、最近お便りをもらうようになっているので、今回もそんな子が現れたら嬉しいです。特に理系という文字だけで鳥肌立つ人、文系の人に見てもらいたいです。鳥肌立ったらごめんなさい。

日時：2012年8月19日（日） 10:45～11:15、12:45～13:15、14:30～15:00

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで、特に中高生

出演：黒ラブ教授（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）

[10] 探偵・いかずきんちゃん—イカの体の秘密—

3つの心臓を持つ、伝説のイカを探して函館にやってきた探偵・いかずきんちゃんが、美味しい塩辛になりたくて旅をしているイカのポッポと出会います。食事の仕方を忘れ、内蔵をなくしたポッポを助けるいかずきんちゃん。そして、ある重大な秘密に気が付くのです……。特殊なイカ着ぐるみの劇をお楽しみください！

日時：2012年8月19日（日） 11:15～11:30、13:15～13:30

会場：五稜郭タワーアトリウム

対象：子どもから大人まで

企画制作：解剖出来るイカ着ぐるみプロジェクト

[11] 科学夜話

3夜にわたり、サイエンスカフェを開催します。

（1）海を育む森の話

ゲスト：白岩孝行氏（北海道大学低温科学研究所 准教授）、鳥飼やよい氏（ロシア極東連邦総合

大学函館校 准教授)

ゲストの白岩さんは、オホーツク海や太平洋の生物がアムール川からの鉄分に支えられていることを解き明かした科学プロジェクトのリーダー。鳥飼さんは「森は海の恋人運動」の畠山重篤さんによる自伝的童話「カキじいさんとしげぼう」ロシア語訳を担当。童話からロシア、そして科学の話題に踏み込んでいきます。

(2) 水底の燃える氷を追う

ゲスト：片岡沙都紀氏(函館工業高等専門学校 助教)

新エネルギーとして注目される、燃える氷「メタンハイドレート」。日本の近くにもあると聞きますがどこにどのように埋まっているのでしょうか。片岡さんはその土の中での安定性を詳しく調べています。泥まみれの調査の様子とあわせてお話を聞きます。

(3) 魚道って知ってる？ホントに??

ゲスト：奈良哲男氏、佐藤哲也氏(NPO 法人北海道魚道研究会)

河川の環境・生態系を守るのが魚道です。ホントに??

生物学・環境学・工学・行政が複雑に絡み合う中、誰も調べてこなかった北海道にある魚道を調査・研究するゲストが登場する第3夜。設計者と施工者の立場から様々な形態の魚道について、お話しします。人間が考える「さかなの心」と、魚道の今後とは。最初の魚道から最新事情まで、なぜ? どうして? を最先端の「造り手」と語り合う90分です。

日時：(1) 2012年8月20日(月)、(2) 8月21日(火)、(3) 8月23日(木)

それぞれ 18:30-20:00

会場：函館市中央図書館カフェ「ボルヤン」

対象：大人向け

[12] 科学夜話スペシャル「海・環境・エネルギー ～北海道から函館から未来が変わる～」

はこだて国際科学祭 2012 のメインテーマ「海・環境・はこだて」にちなみ、「環境・エネルギー」について、そしてその「海」との関係について、分かっていること分かっていないこと、出来ること出来ないこと、やるべきこと変えるべきことについて、来場者・ゲストも参加しながらの議論を目指します。ふだんの暮らし、観光業や水産業やものづくり、行政や科学技術の専門領域…、それぞれの立場で色々な意見があるでしょう。さて、一人ひとりの「! ?」を「!!」に変えるには――。

会場参加型のディスカッションでは、来場者の方々もゲストスピーカーの1人です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2012年8月24日(金) 18:30~20:30 (開場 18:00)

会場：函館市中央図書館視聴覚ホール

対象：大人向け

ナビゲーター：藤井賢彦氏(北海道大学大学院地球環境科学研究院 准教授)

ゲスト：多数予定(当日のお楽しみ)

[13] マリーキュリー・ポスター展

2011年の世界化学年を記念し、フランスのキュリー博物館とキュリー研究所が製作したポスターの日本語版があいちサイエンスフェスティバルとの交流企画として函館にやってきます。ノーベル賞を2度受賞した女性科学者の業績を詳しく紹介します。後日、函館白百合学園中学高等学校および遺愛女子中学・高等学校でも展示されます。

日時：2012年8月18日(土)~8月26日(日) 9:30~20:00 ※水曜は休館日

会場：函館市中央図書館展示ホール

対象：小学校高学年から大人まで

主催：サイエンス・サポート函館、函館白百合学園中学高等学校、遺愛女子中学・高等学校

共催：名古屋大学物質科学国際研究センター / 産学官連携推進本部あいちサイエンスフェスティバル事務局

協力：キュリー博物館、キュリー研究所、フランス国立科学研究センター、フランス外務・欧州担当省

## [14] はこだてLL文庫

科学祭のテーマ「海・環境・はこだて」に合わせ、函館市内の複数の図書館が同時期にテーマに合った図書等を各館において展示する特別企画です。展示の仕方や選書などは図書館ごとに異なるため、魅力ある展示となっております。なお、学校図書館は一般の方々も入場することができます。

日時：2012年7月9日（月）～9月11日（火） ※会期は図書館により異なります  
会場：公立はこだて未来大学情報ライブラリー、函館工業高等専門学校図書館、函館大学図書館、北海道教育大学附属図書館函館館、北海道大学水産学部図書館、ロシア極東連邦総合大学函館校図書室、函館市中央図書館  
対象：子どもから大人まで  
主催：キャンパス・コンソーシアム函館 図書館連携プロジェクトチーム

## [15] わくわく湯の川 サイエンスクイズラリー

湯の川のとある温泉旅館を切り盛りする若女将が、大切な「湯の川ワクワクの書」をうっかり温泉に落としてしまい、文字が消えて大切な秘密が読めなくなってしまった！ 集まれ、科学探検隊！ 湯の川を巡り、ワクワククイズに答えながら秘密を探すのだ。子どもからおとなまで湯の川を大調査。サイエンスクイズラリーに、キミもエントリー！

日時：8月25日（土） 第1回：9:30～11:30／第2回：14:30～16:30  
会場：湯の川地区／集合場所：湯倉神社境内  
対象：子どもから大人まで（小学生以下は保護者同伴）  
参加費：実費300円（小学生以下の子ども：100円）  
定員：各回20人 要申込み ※申込み方法は後日お知らせします  
主催：サイエンス・サポート函館（科学楽しみ隊）  
協力：わくわく湯の川ラリー隊

## [16] 海藻バイキング

海藻と海草が違うこと、知っていますか？実際に海藻に触れ、海藻成分を使った人工イクラ作りなど、実験を通じて世界中の人々が日々の生活の中で、さまざまな形で海藻を利用されていることを一緒に発見しましょう。海藻成分を使ったお菓子の試食もあります。（本プログラムはMAREアクティビティに基づいた内容です。）

※MARE(Marine Activities, Resources and Education)は、米国カリフォルニア大学の本校であるバークレー校(UCB, University of California, Berkeley)の研究機関 ローレンス科学教育研究所(LHS, Lawrence Hall of Science)において1991年から開発・運営されている海を学ぶ体験型科学教育カリキュラムです。

日時：2012年8月25日（土） 10:30～12:00、13:30～15:00 ※2回開催  
会場：函館市地域交流まちづくりセンター 2階フリースペース  
対象：小学校4年生から大人まで  
定員：各回30人 要申込み ※申込み方法は後日お知らせします  
主催：一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構

## [17] キッチンサイエンス

2種類のプログラムを実施します。

## (1) グミとらくがんで甘味の科学

みんな、甘いお菓子大好きですね。“グミ”や“らくがん”を作って、甘味の違いを体験してみよう。砂糖はブドウ糖と果糖（くだものに多い）が一緒に付いています。くまのプーさんが好きな“はちみつ”はぶどう糖と果糖がバラバラになっています。どれが一番甘いのか調べてみよう。

実験担当：函館短期大学食物栄養学科

## (2) カラーマジックケーキ

ブルーベリージャムに含まれるアントシアニンという色素の変化を利用して、3色ケーキを焼

きましょう。溶液の性質（酸性、アルカリ性）を色の変化で調べる実験もします。  
実験担当：佐々義子氏（NPO 法人くらしとバイオプラザ 21）

日時：2012年8月26日（日）

グミとらくがんで甘味の科学：10:00～11:00、14:00～15:00

カラーマジックケーキ：11:30～13:00、15:30～17:00

会場：函館市青年センター

対象：小学生（保護者同伴）

参加費：1回一組 500 円

定員：各回 6 組 12 人 要申込み ※申込み方法は後日お知らせします

主催：函館市青年センター

#### [18] 昆虫学習会

昆虫に詳しい林原和哉さんを講師に、クワガタ、カブトムシなどの生態に関わるスライドショーやクイズ大会、観察学習などを行います。

日時：2012年8月26日（日） 10:00～12:00

会場：函館市熱帯植物園

対象：小学生以上

参加費：植物園入園料

主催：NPO 法人函館エコロジークラブ

要申込み：申込み方法は後日お知らせします

#### [19]サイエンスQoo「Qooちゃんとエコにあそぼう！」

コカ・コーラのかわいいキャラクターでみんなの人気者「Qooちゃん」が今年も登場！Qooちゃんと一緒にエコについて学んだり、環境のことがよく分かる『光る影絵』もあるよ。バージョンアップした「ちゃんとたべよう体操」をみんなで踊りましょう！来てくれたみんなには、コカ・コーラ商品のプレゼントもあるよ。

日時：2012年8月26日（日） 13:00～14:00

会場：函館市民会館大ホール

対象：幼児から小学校低学年向け

定員：600 人

主催：北海道コカ・コーラボトリング株式会社

協力：函館大谷短期大学、フィットネススタジオジョイ

#### [20]函館高専メカニズムフェスティバル

学生たちが作ったロボットの操作、自走レゴカーの組み立てとタイムトライアル、ホバークラフトの試乗やクレーンゲームなど、函館高専の学生たちがお届けする楽しい遊びや体験がいっぱいです！

日時：2012年8月26日（日） 10:00～15:00

会場：函館市民会館 3 階展示室

対象：子どもから大人まで

主催：函館工業高等専門学校

#### [21] 青少年のための科学の祭典函館大会

30以上の楽しい理科の実験ブースが広がるワンダーランド。液体窒素でマイナス200度を体験、静電気で空中浮遊、果物で電池をつくろうなどなど、わくわくするサイエンスの世界へ、ぜひお越し下さい。

日時：2012年8月26日（日） 10:00～15:00

会場：函館市民会館 3 階小ホール・大会議室

対象：子どもから大人まで

主催：青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会



はこだて国際科学祭 2012 の連携イベントは次のとおりです（開催順）。詳細については各主催者にお問い合わせください。

また、あいちサイエンスフェスティバル（主催：名古屋大学）と連携し、その交流企画としてマリーキュリー・ポスター展をはこだて国際科学祭 2012 のプログラムとして実施します。詳細は別添のプログラム一覧参照番号[13]をご覧ください。

（1）はこだてマリンラーニング～ふれあい～

会場内の海上および陸上で複数の催しを同時に開催します。海上では主にマリンスポーツに使用する様々な船に体験乗船出来ます。陸上では海に関する展示の他、イカ飯づくりや海藻おしば等の体験型の催しも実施します。

日 時：2012年7月29日（日） 10:00～15:00

会 場：旧シーポートプラザ周辺および海域（JR函館駅西口横）

対 象：子どもから大人まで

主 催：国立大学法人 北海道大学大学院水産科学研究院

連絡先：北海道大学大学院水産科学研究院 水産・海洋コーディネーター養成事務局

電話 0138-40-5544 FAX0138-40-8889

（2）2012 サイエンスパーク

サイエンスクイズ大会などのステージコーナー、約 30 展による体験型の展示コーナーなどが立ち並ぶ、札幌の科学フェスティバルです。大人向けには食と健康に関わる話題のサイエンスカフェも開催します。

日 時：2012年8月1日（水） 10:00～16:00

会 場：札幌駅前地下歩行空間

対 象：子どもから大人まで

主 催：北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）

連絡先：北海道科学技術振興課 電話 011-231-4111

（3）算数・数学を楽しもう！ 南北海道創才セミナー

算数・数学のおもしろさを発見する特別授業と講演です。

日 時：2012年8月25日（土） 13:00～17:00

会 場：大沼国際セミナーハウス

対 象：小学生と保護者

主 催：南北海道創才教育推進会

連絡先：FAX050-3737-2444 <http://sousaikyouiku.cocolog-nifty.com/blog/>

（4）やさしい科学技術セミナー「水をきれいにする技術を学ぼう！」

北海道大学の白崎伸隆先生を講師に、世界の水問題の現状のお話をきき、水をきれいにする技術を実験を通して学びます。詳細はウェブサイトで (<http://www.japanprize.jp/seminar.html>)。

日 時：2012年8月25日（土） 13:30～15:30

会 場：北海道大学工学部（北海道大学札幌キャンパス）

対 象：小学校高学年から高校生まで

主 催：公益財団法人国際科学技術財団、北海道大学

連絡先：公益財団法人国際科学技術財団

電話 03-5545-0551 Fax03-5545-0554

（5）第17回ざいだんフェスティバル

数多くのフリーマーケット、納涼縁日コーナー、多彩なステージショーなど、大人から子どもまで一日中楽しめる熱いイベントもりだくさん。最後はお楽しみ抽選会で景品をゲット！

日 時：2012年8月26日（日） 10:00～15:00

会 場：函館市民会館および前庭（湯川公園）

対 象：子どもから大人まで

主 催：ざいだんフェスティバル実行委員会

連絡先：函館市民会館 電話 0138-57-3111

(6) これからの海洋教育を考えるセミナー

このセミナーでは、学校や社会教育施設での海洋教育の現状と課題、海洋教育を推進するために学校教育外にある指導者や施設・組織に求められることなど、これからの海洋教育を考えるためのトピックについて話し合います。

日 時：2012年9月16日(日)

会 場：ホテル法華クラブ函館

対 象：海洋教育の推進について興味のある方

主 催：特定非営利活動法人 海の自然史研究所、一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構、北海道大学大学院水産科学研究院 水産・海洋コーディネーター養成事務局

連絡先：特定非営利活動法人 海の自然史研究所  
電話 098-936-2722 FAX098-936-2746